

令和4年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和4年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R2	R3	R4		
新潟県	魚沼市	魚沼市	●	■	■	A	新商品の販売目標の達成と地域人材の育成について計画通りに実施できたことは、良く取り組めたと考えます。

(注1) 「事業実施段階」の凡例： ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分： A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である平井正尚から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

平井 正尚

【意見聴取の概要】

令和4年度は、これまで検討した商品をブラッシュアップし、今ある資源に新しいアイデアや企画を取り入れ、地域人材で継続可能な無理のない新商品開発や販売活動ができたことは評価できます。また、外部から見た視点や評価はとても大事な部分であり、今後、この事業で積んだ経験を活かし更に守門・福山新田地域はもちろんのこと、魚沼市全体の活性化へ繋げていくことを期待します。